

◆「ものづくりは人づくり」と言われるように、「ものづくり」は図面でも機械でもなく、結局はココロを持つ人間に依存します。「ものづくり」に精通した熟練技能者の「技と心」を継承する人をいかに育成するかで、その企業の「ものづくり」の実力が決まると言っても過言ではありません。その育成も効率良く行う必要がありますし、求められる技能も時代と共に変化します。それらのニーズに応える合理的な育成計画と実施方法が必要なのです。

今回の産学交流サロンは中小企業の経営者、技術者の皆様を対象に、「HOW to the 技能伝承—こころと技能—」と題して、技能問題に詳しい関東職業能力開発大学の伊藤先生から、日本のモノづくりの強みや特徴、技能教育や技能伝承のカンドコロ等々をお話し頂き、とかく停滞しがちな「ものづくりと技能」の世界に夢と活気を取り戻して頂こうという趣旨で開催します。



講師紹介
**関東職業能力
 開発大学校**
 超精密技術センター長
 機械系主幹教授
伊藤昌樹氏

職業能力開発総合大学校応用研究課程修了
 1977年雇用促進事業団入団（現：独立行政法人
 高齢・障害・求職者雇用支援機構）
 茨城職業訓練短期大学校、職業能力開発総合大
 学校を経て2001年より関東職業能力開発大学校
 応用課程生産機械システム技術科、現在に至る。
 超精密加工・機械製図についての教育研究を主
 とした能力開発業務に従事している。
 （社）実践教育訓練研究協会副会長、機械系部
 会長、超精密加工分科会顧問
 （公益）精密工学会生産原論専門委員会委員長、
 ユニバーサル技能五輪国際大会CAD職種ワーク
 ショップスーパーバイザー、技能五輪全国大会
 競技委員、技能検定機械プラント製図・CAD職種
 検定委員、CADトレース審査委員等

講演後、交流会があります。（交流会費含む）

■お問合せ先■

経営支援部技術支援課 TEL:045-225-3733

FAX:045-225-3738

★<http://www.idec.or.jp>★



横浜型地域貢献企業

（□にチェックをつけてください）

※認定企業は参加費が半額となります

第194回
産学交流
サロン

ものづくり
哲学サロン

第2回

HOW to

the 技能伝承

—こころと技能—

トピックス

1. 徒弟制度は技の伝承と倫理教育で成り立っていた。
2. 熟練技能者は卓越した技能に反し技能継承を効果的に推進する能力が不足しやすい。
3. 現代の若者に職業意識を持たせるために何をなすべきか？

参加費

2,000円/
1名

（当日会場にて
申し受けます）

場所

KGU 関内
メディアセンター
関東学院大学教室

801

横浜市中区太田町2ノ23
横浜メディア・ビジネス
センター

日時

平成 25 年
2 月 26 日

火

15 時～

17 時 30 分

第194回産学交流サロン 参加申込書

氏名 _____

所属・役職名 _____

企業名 _____

事業内容 _____

所在地〒 _____

TEL _____ FAX _____

E-Mail _____